よりよい小樽へ

小樽デパートメントの開催
コンセプトは「かっこいいヒト・コト・モノ×歴史的建造物×デザイン」

ボランティアの楽しさを伝える授業
（小樽潮陵高校定時制にて）

小樽雪あかりの路でのオブジェ制作

学生インターンの受け入れ
北海道で最優秀賞受賞

倉敷市　日本遺産について視察

絶賛応援宣言！

安斎哲也 議員から

私は、会派を共にしたからこそ、高橋りゅうさんを自信を持って支持します。理路整然とした議会質問、経営感覚鋭い行財政問題の追及、そして政策通。小樽雪あかりの路も共に活動しました。アイデアカと行動力でまちづくりを進める彼のような議員が小樽に必要です。私の2期8年の中で彼がいたからこそ達成出来たことが多々あります。高橋りゅうさんは議員として活躍してもらわないとならない人財です。応援よろしくお願いします。

たかはし　りゅう
高橋 龍

プロフィール

1983年 小樽市高島に生まれる 36歳
奥沢小学校、住吉中学校、潮陵高校 出身
小樽理容美容専門学校卒 美容師免許取得
前職は飲食業
（Bridge coffee&swing/天狗山カレー&カフェ celan）
2015年4月 統一地方選に小樽市議会議員に初当選
趣味：料理・DIY・読書・音楽全般

●主な所属
小樽観光協会 冬季イベント実行委員会 副実行委員長
同協会 総合情報センター委員
小樽DEPARTMENT実行委員長
小樽雪あかりの路実行委員
NPO法人 OS Forward 理事
立憲民主党小樽支部 常任幹事　他

後援会・応援ボランティア
会員募集

連絡先

TEL：080-5585-0578
MAIL：ryu@takahashi-otaru.com
HP：https://koenkai.takahashi-otaru.com/
Facebook：高橋龍
Instagram：ryu.1983

後援会入会はネットでも出来ます▶
右の二次元バーコードを読み取って必要事項をご入力ください。

RIKKEN MINSHU
北海道連合
号外版
2019.3.9

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
TEL.03-6811-2301
FAX.03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/

〇連絡先　立憲民主党北海道連合
札幌市中央区大通西5丁目8番地 昭和ビル6F
TEL.011-522-5830

RYU TAKAHASHI

たかはし　りゅう

あなたと一緒に　あらたな一歩

小樽の課題、知っていますか？

小樽市議会議員

高橋 龍（りゅう）

あなたと一緒に　あらたな一歩

TAKAHASHI RYU

討議資料

RYU TAKAHASHI

住み続けたいまち小樽へ

小樽の貯金が0円に!?

小樽の貯金は「財政調整基金」といい、人口減少による地方交付税の減額が財源不足の要因になりその補填によって、このままでは早くて来年には貯金が0円になってしまうところでした。

貯金がなくなってしまうと、あなたの生活にも影響が出てしまいます。

たとえばこんなこと

- 災害時の備えなど不測の事態に対する遅れ
- 計画的な財政運営への影響
- 除排雪などの市民サービスの低下

そうならないためには 小樽市の掲げる収支改善プランに加え、独自の改善案も積極的に提案していきます！さらに大きな視点で貯金０円を阻止し、貯金を増やしていきます。

貯金を減らさないためには、無駄な出費をなくさなければいけません。市議という立場で外から見ると効率化を図れることがあります。

行政コストの見直しと効率化が必要

- ICTの活用による予算圧縮
- 現状の施策の必要なものを見極める「選択と集中」
- 行政の組織機構の組み換えとスリム化

貯金を増やすには、小樽市がもっと稼がなければなりません。そのためには若い力と発想力が必要になります。

稼ぐ自治体へ

- 地場産業のブランド化促進と雇用の創出
- 観光エリアの拡大と、滞在型観光への転換
- 歴史的な街並の維持と整備による誘客
- 若年層に向けた各施策の強化による税収増

あなたと一緒に、あらたな一歩を

私も小樽市民の１人として安心して暮らせるように、一緒に子育てしながら、一緒に小樽を盛り上げていきましょう！ 高橋りゅうは小樽の市政を全力で走りきります！

応援よろしくお願いします！ 高橋 龍

TAKAHASHI RYU

今までと、これからと、
高橋りゅうにできること

経　済

- 行政コストの効率化と稼ぐ自治体作り
- 国や道の補助金事業の積極的活用による、市の負担の軽減
- 雇用環境の改善と中小企業支援
- 移住者と地場産業のマッチング

福祉・医療

- 福祉行政全般に関わる地域福祉計画の策定
- 子育て支援のまちなか拠点を整備
- 障害のある人たちの自立支援
- 犬猫の殺処分ゼロの為にふるさと納税の活用

教　育

- 歴史文化を活かした小樽らしい教育の推進
- 不登校児童・生徒の将来に向けた自立支援
- アートや音楽に触れる情操教育
- 学校教育だけでなく、大人も学べる生涯教育の充実

まちづくり

- 歴史的景観の保全と利活用
- 日本遺産認定に向けた動きの強化
- 災害に強いまちづくりと助け合いネットワークづくり
- 高齢者や障害者にも配慮したユニバーサルな街へ
- 市民が楽しめるイベントの企画運営